

福井市学校版環境ISO 実施計画書

福井市長 様

私たちの学校は、恵み豊かな環境を守り未来に引き継いでいくために、環境保全に関する学習、教育及び活動を積極的に行って環境にやさしい学校づくりと生命や自然の大切さを理解し郷土を愛するモラルの高い児童・生徒の育成に取り組むための実施計画を作成しましたので、福井市学校版環境ISO認定制度による認定の更新を申し込みます。

令和3年5月20日

学校名 福井市西藤島小学校

校長氏名 西行 智美

1 今年度の目標（学校の約束）

- ①学校の物や自分の持ち物を大切にします。
- ②学校で節電・節水に努めます。
- ③リサイクル活動を推進します。

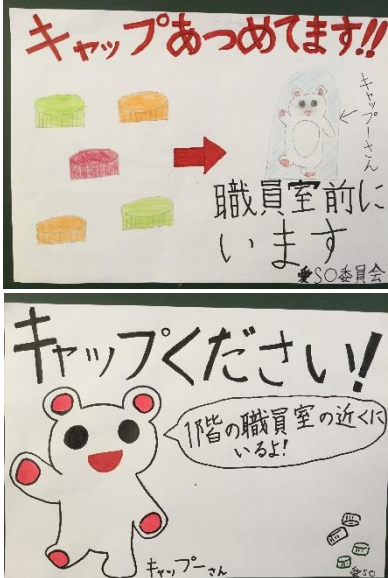
2 取組内容

- ①物を大切に
 - ・資源には限りがあり、大切に使用することで資源を長く有効に使えることを理解する。自分の持ち物には必ず名前を書く。
- ②節電・節水
 - ・電気(消灯)係を順番に担当することで、節電に対する意識を持たせる。エネルギーや節約の大切さを知り、節水にも進んで取り組む。
- ③リサイクル
 - ・不要になった物を再利用し、有効に使う力を身につける。
 - ・ペットボトルのキャップの回収をする。

★ ESDポイント（取組内容の内、1項目についてESDの視点をどのように取り入れるかを記載して下さい。）

- ①の「物を大切に」では、コミュニケーションの大切さを感じ取ったり、他者の活動に共感したりしながら、児童同士のつながりを意識させる。自分の持ち物には必ず名前を書き、大切に使うという普段の行いが、限りある資源を大切にしているということに気づかせる。（他者と協力し、つながりを尊重する態度）

福井市学校版環境ISO 実施報告書

学校名 西藤島小学校	
1 今年度の目標（学校の約束） ① 学校の物や自分の持ち物を大切にします。 ② 学校で節電・節水に努めます。 ③ リサイクル活動を推進します。	
2 取組内容 ① 物を大切に ・10月に持ち物の記名チェックを行った。記名されていることで安心して使うことができ、万一落としても手元に戻ることが分かり、物を大切にする意識を高めることができた。 ② 節電・節水 ・電気(消灯)係を設けることで、教室を使わないときには電気を消すことを心がけ、節電に対する意識を高めることができた。 ③ リサイクル ・キャラクターの形をした回収ボックスを使い、エコキャップを集めた。キャップを入れると音が鳴るように仕掛けをした回収ボックスを使うことで、児童は楽しんでエコキャップを集めることができた。また、愛SO委員会がポスターを作り、校内に掲示した。	
★ ESDポイント （取組内容の内、1項目についてESDの視点を取り入れたポイントを記載して下さい。） ・①の「物を大切に」では、友だち同士で記名されているかどうかの確認をした。それによって、一人では記名が不十分だったところに気づくことができた。自分の物には必ず記名し、大切に扱うという普段の行いが、限りある資源を大切にしていることに気づくことができた。（他者と協力し、つながりを尊重する態度）	
3 見直し	【具体的効果】 ・①では友だち同士で記名チェックをすることにより、物を大切にするという児童の意識を高めることができた。 ・②③は委員会活動を通じて全校に呼びかけることにより、児童一人ひとりが意識してエコ活動に取り組むことができた。 【改善点】 ・継続してきた内容以外にも、新たな取り組みを計画していきたい。 ・③エコキャップだけでなく、紙のリサイクルも来年度は呼びかけていきたい。